

令和4年度（2022年度）当初予算(案)に
おける教育・子育て等関連事業について

令和4年（2022年）2月18日
総合教育会議
財政部

令和4年度（2022年度）当初予算（案）及び令和3年度（2021年度）
2月補正予算における教育・子育て等関連事業について

目次

説明頁数	資料下段の頁数	事務事業名
1	-	表紙
2	2	目次
3	3	令和4年度（2022年度）予算（案）の概要
4	教育費185	放課後子ども教室
5	民生費89	学童保育所の管理運営
6	教育費179	情報教育の基盤整備
7	教育費175	学力向上
8	教育費177	副読本作成
9	衛生費110	環境負荷の低減
10	教育費171	地域運営学校の推進
11	教育費174	いじめ防止対策
12	教育費176	登校支援ネットワークの整備
13	教育費180	学校における働き方改革の推進
14	教育費172	子どもの安全対策
15	29	通学路合同点検に基づく安全対策事業（2月補正予算）
16	36	学校等における感染症対策等支援（2月補正予算）
17	教育費179	学校施設の営繕工事
18, 19	34, 35	学校施設の営繕工事（2月補正予算）
20	教育費173	教育指導
21	教育費183	給食センターの整備
22	37	学校施設避難所空調機設置（2月補正予算）
23	総務費55	地域づくり推進事業
24	教育費182	長房中学校区学校再編
25	教育費181	第二小学校・第四中学校改築
26	民生費82	子育てプロモーションの推進
27	民生費84	保育サービスの推進
28	民生費85	地域子ども・子育て支援
29	衛生費97	予防接種
30	民生費76	障害児支援
31	民生費81	次世代育成支援
31	民生費81	子育て親子支援
32	民生費86	幼児教育・保育センターの運営
33	民生費88	子ども家庭支援センターの管理運営
34	民生費90	若者問題対策
35	16	生活困窮者への緊急食品支援（2月補正予算）
36	教育費184	生涯学習の振興
37	教育費186	青少年海外交流
38	教育費187	日本遺産の活用・発信
39	教育費190	甲の原体育館の管理運営
40	教育費191	屋外運動施設の管理運営

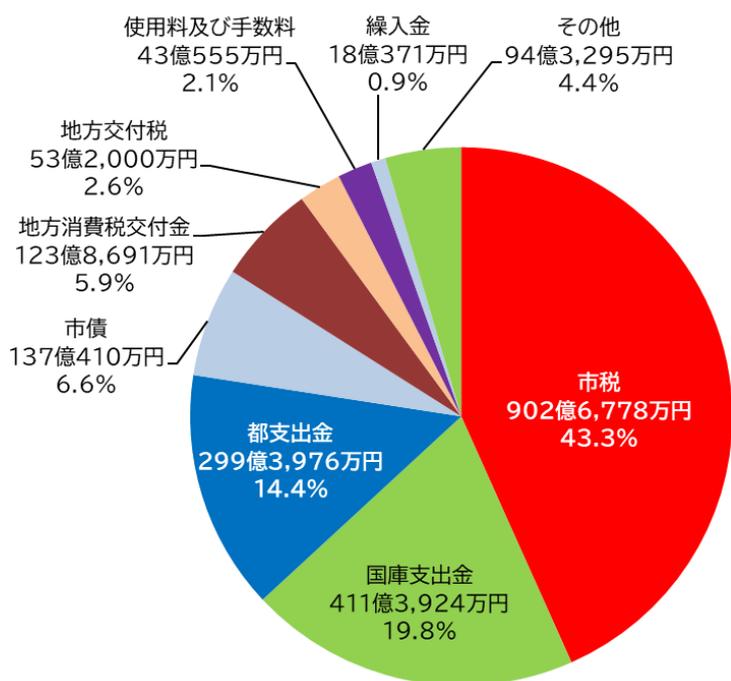
令和4年度（2022年度）予算（案）の概要

1 予算規模

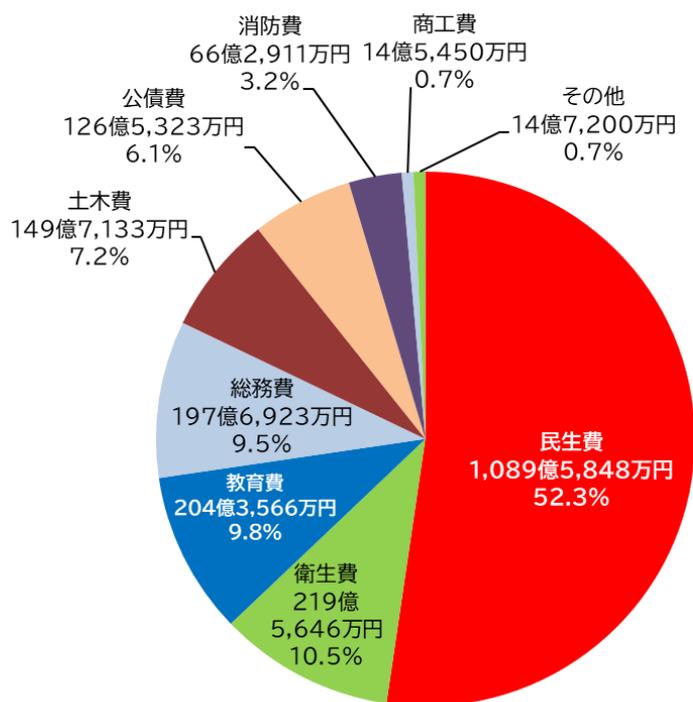
一般会計予算規模 2,083億円（2,209億円 △5.7%）

（ ）は前年度当初予算額 増減率

歳入2,083億円
(2,209億円)



歳出2,083億円
(2,209億円)



予算総額 4,192億円（4,400億円 △4.7%）

区分	令和4年度 (2022年度)	令和3年度 (2021年度)	前年度比	増減率
一般会計	2,083億円	2,209億円	△126億円	△5.7%
特別会計	1,886億6,918万円	1,968億20万円	△81億3,102万円	△4.1%
公営企業会計	222億7,132万円	222億5,830万円	1,302万円	0.1%
合計	4,192億4,050万円	4,399億5,850万円	△207億1,800万円	△4.7%

基本計画	3	施策番号	18	総合戦略		予算科目	10	4	1	生涯学習スポーツ部放課後児童支援課
事務事業名	(充)放課後子ども教室								説明書ページ	303
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度(2022)	253,387	68,788				184,599			
	令和3年度(2021)	195,543	52,184				143,359			
	対前年	57,844	16,604				41,240			
令和2年度決算(2020)		118,455	28,564	124			89,767			

小学校の施設を活用し、子どもたちに放課後や土曜日、夏休み等の安全で安心な居場所を提供するため、地域住民との協働により、放課後子ども教室を実施する。

本年度は、67校区において実施するとともに、週5日実施校を41校に拡大する。また、学童保育所と連携して一体的に実施することで、子どもたちに安全で安心な居場所を確保するとともに、多様な活動の場を提供する。

1 放課後子ども教室 253,387

地区推進委員会等委託料 53,146
安全管理員委託料 41,790
学童保育所指定管理者への委託料 44,940

(充)実施校 66 67校
活動場所 校庭を中心に体育館、図書館、多目的室など学校の実情に応じた場所
運営主体 放課後子ども教室推進委員会(P T A, 町会・自治会等で組織)
学童保育所指定管理者
実施日時 地域の実情に応じて週1~5日実施
平日 3~9月 午後5時まで(一部午後6時まで)
10~2月 午後4時まで(一部午後6時まで)
土曜日、夏休み等 午前9時から午後5時まで(11~2月午後4時まで)

(充) 週5日実施校の状況 (単位 校)

令和4年度(2022)	令和3年度(2021)	増 減
41 17	36 16	5 1

は、学童保育所指定管理者による実施校(内書)

放課後子ども教室実施状況(令和4年(2022年)1月末現在)(単位 校)

区 分	週5日	週4日	週3日	週2日	週1日	計
実施校数	36	4	5	11	10	66

< 関連事業 >

学童保育所の管理・運営 89ページ
学童保育所・放課後子ども教室一体型居場所づくりの推進

【事業効果】

- ・ 全児童を対象に安全で安心な放課後の居場所を確保
- ・ 多様な学習プログラムによる、子どもたちへの学びや体験の機会の提供
- ・ 学校・家庭・地域が一体となった総合的な放課後対策の推進及び次代を担う子どもたちを育成

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略		予算科目	3	3	3	生涯学習スポーツ部放課後児童支援課
事務事業名	(充) 学童保育所の管理運営								説明書ページ	203
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	2,690,233	622,692	846,532		410,334	810,675			
	令和3年度 (2021)	2,515,978	429,976	691,565	5,000	425,742	963,695			
	対前年	174,255	192,716	154,967	5,000	15,408	153,020			
令和2年度決算 (2020)		2,454,194	552,111	715,639	10,500	357,812	818,132			

保護者の就労等により、放課後の適切な保護を受けられない児童の遊びや生活の場を確保するため、指定管理者による学童保育所の管理運営を行うとともに、放課後子ども教室と連携し、放課後の居場所づくりを推進する。また、小学校の教室や地域の施設等を利用して放課後及び夏休み等の安全で安心な居場所を提供する。

本年度は、G I G Aスクール構想に基づき配備した学習用コンピュータを活用した家庭学習に対応するため、学童保育所にW i - F i環境を整備する。また、放課後の児童の居場所づくりを放課後子ども教室と一体的に推進するため、11か所の学童保育所で、両事業の連携を図るための連携推進員を配置するほか、民間事業者を活用した多様なスポーツプログラムを提供する。

1 施設管理費 129,241

(充) 2 学童保育所指定管理 2,463,207

連携推進員人件費 33,418

連携推進配置校 第三小、第五小、第九小、宇津木台小、上壱分方小
横川小、川口小、檜原小、松枝小、松木小、長池小

3 学童保育所待機児童の居場所対策 8,095

見守り業務委託料 8,095

実施対象校 4月1日時点で一定数の待機児童が発生した学校

実施期間 平日 放課後～午後6時

夏休み等休業期間 午前8時30分～午後6時

4 学童保育所施設整備 74,154

南大沢学童保育所移転工事費 47,558

移転場所 柏木小学校空き教室

(新) 5 学童保育所におけるW i - F i環境の導入 4,515

インターネット回線アクセスポイント利用料 4,515

対象施設 全学童保育所(90施設)

令和4年(2022年) 5月 運用開始

(新) 6 学童保育所・放課後子ども教室一体型居場所づくりの推進 3,234

スポーツプログラム実施委託料 3,234

< 関連事業 >

放課後子ども教室 185ページ

【事業効果】

・施設整備や放課後子ども教室との連携による安全で安心な放課後の居場所の提供

参考 学童保育所待機児童数(4月時点)

令和3年度(2021年度) 82人

令和6年度(2024年度) 0人(目標値)

・学習用コンピュータを活用した家庭学習への対応による学習環境の向上

基本計画	3	施策番号	21	総合戦略		予算科目	10	2	1・2	学校教育部教育指導課	
事務事業名	情報教育の基盤整備								説明書ページ	289・295	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	843,945		528,000			315,945				
	令和3年度 (2021)	828,612		526,300			302,312				
	対前年	15,333		1,700			13,633				
令和2年度決算 (2020)	3,559,303	1,899,016	1,092,186	323,300	1,400	243,401					

G I G Aスクール構想に基づき配備した児童・生徒1人1台の学習用コンピュータの円滑な活用を図るため、端末の保守を行うとともに、学校の通信ネットワーク環境を改善するため、通信方式の見直しを行う。

1 情報教育の基盤整備

843,945

G I G Aスクール学習用コンピュータ保守運用支援委託料	
	36,432
学校情報通信技術支援業務委託料	114,062
ネットワーク機器設定変更作業委託料	7,945
教育用コンピュータ等賃貸借料	488,557
教材提示装置等賃貸借料	52,271
校務支援システム利用料	55,801
インターネット接続サービス利用料	5,914
授業目的公衆送信補償金	5,961

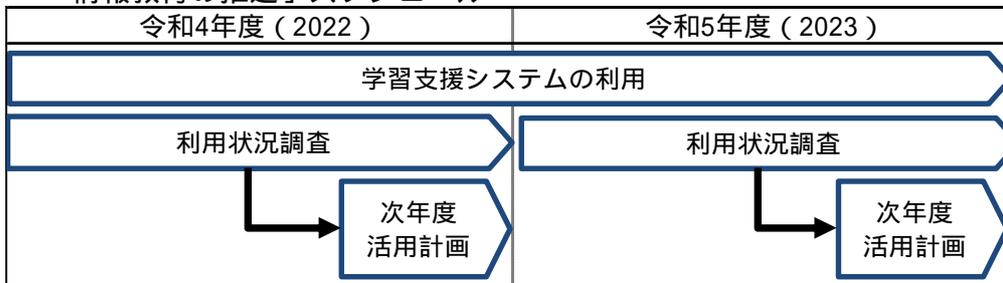
基本計画	3	施策番号	19	総合戦略		予算科目	10	1	2	学校教育部教育指導課
事務事業名	(充)学力向上								説明書ページ	283~285
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度(2022)	191,418		9,000			182,418			
	令和3年度(2021)	89,518	3,543				85,975			
	対前年	101,900	3,543	9,000			96,443			
令和2年度決算(2020)		114,599	1,594	30,874		2,465	79,666			

学力定着度調査で把握した児童・生徒の学習状況に基づく個別最適な指導の充実を図るため、アシスタントティーチャーによる習熟度別学習指導等を実施する。また、外国語教育の充実を図るため、スピーキングアプリケーション等を活用し、個々の学力に応じた授業を実施する。

本年度は、GIGAスクール構想に基づき配備した児童・生徒1人1台の学習用コンピュータの更なる活用を図るため、学習支援システムを導入する。

- | | | | |
|-----|----------------------|---------|---------|
| 1 | アシスタントティーチャーの配置 | | 73,742 |
| | 会計年度任用職員(アシスタント職)報酬等 | 73,702 | |
| 2 | スピーキング力の向上 | | 9,705 |
| | アプリケーション利用料 | 9,430 | |
| | 対象 中学校3年生(38校) | | |
| (新) | 3 情報教育の推進 | | 107,800 |
| | 学習支援システム利用料 | 107,800 | |

「情報教育の推進」スケジュール



【事業効果】

- ・ 個別最適な指導の充実による、児童・生徒の基礎学力の向上
- ・ スピーキング技能を自学自習できる環境を整備することによる、生徒の英語力の向上

基本計画	3	施策番号	19	総合戦略	-	予算科目	10	1	4	学校教育部教育指導課
事務事業名	(充)副読本作成								説明書ページ	285~287
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	8,223							8,223	
	令和3年度 (2021)	4,517							4,517	
	対前年	3,706							3,706	
令和2年度決算 (2020)		4,481							4,481	

社会科の学習において児童・生徒の興味関心と学習意欲を高めるとともに、本市の特色ある郷土について学びを深めるため、小学校3・4年生及び中学校1年生の社会科副読本及び八王子の地図を作成する。

本年度は、GIGAスクール構想に基づき配備した児童・生徒1人1台の学習用コンピュータで利用できるようにするため、社会科副読本のデジタル版を作成する。

1 副読本作成

(充)社会科副読本デジタル版作成業務委託料
八王子市の地図作成業務委託料

6,815
1,408

8,223

【事業効果】

- ・郷土学習の充実による、児童・生徒の郷土に対する愛着の育成
- ・GIGAスクール端末の有効活用による、学習内容の理解促進

基本計画	6	施策番号	45	総合戦略	-	予算科目	4	1	10	環境部環境政策課	
事務事業名	(充) 環境負荷の低減								説明書ページ	225	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	58,157		15,200		12,442			30,515		
	令和3年度 (2021)	29,932		14,300		2,000			13,632		
	対前年	28,225		900		10,442			16,883		
令和2年度決算 (2020)		25,483		16,000		1,484			7,999		

地球温暖化対策を推進するため、地球温暖化防止に関する普及啓発を行う。また、中小事業者の事業活動における温室効果ガス排出量の削減を図るため、東京都の省エネルギー診断に基づき、設備や機器を改修する事業者に対して改修費を補助する。

本年度は、ゼロカーボンシティ宣言を周知するとともに、国の目標改定に対応するため、「八王子市地球温暖化対策地域推進計画」を改定するほか、省エネ性能が高いエアコン等の購入費用の一部を補助する。

(充) 1	地球温暖化防止普及啓発					8,751		
	ラッピングバス運行委託料			2,964				
	子ども向け動画制作委託料			3,000				
2	中小事業者省エネ改修等推進事業					6,000		
	中小事業者省エネ改修等推進事業補助金			6,000				
3	地球温暖化対策地域推進計画の改定					12,628		
	計画改定支援業務委託料			12,628				
(新) 4	省エネ家電推進事業					3,026		
	省エネ家電推進事業補助金			3,000				
(新) 5	暑さ対策推進事業					3,774		
	暑さ対策推進事業補助金			2,500				
	補助内容	暑さ対策のため、日よけ(シェード)を設置する市民に対する補助金						
	補助率	補助対象経費の1/4(上限25千円)						

ゼロカーボンシティ宣言

2050年までに市内の二酸化炭素排出を実質ゼロとする方針を示した宣言

八王子市地球温暖化対策地域推進計画

改定 令和5年(2023年)3月

計画期間 令和5~12年度(2023~2030年度)

【事業効果】

- 地球温暖化防止に関する普及啓発
- 二酸化炭素排出量の削減

参考

二酸化炭素排出量の目標値 (単位 千t-CO₂)

平成25年度(2013) (基準年度)	令和12年度(2030) (46%減)	令和32年度(2050) (80~90%減)
2,399	1,295	240~480

みどりの保全等による二酸化炭素の吸収源対策により、排出量を実質ゼロとする

基本計画	3	施策番号	20	総合戦略		予算科目	10	1	1	学校教育部地域教育推進課
事務事業名	(充)地域運営学校の推進								説明書ページ	283
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	26,660					26,660			
	令和3年度 (2021)	26,686					26,686			
	対前年	26					26			
令和2年度決算 (2020)		13,912					13,912			

各学校での特色ある教育を推進するため、学校運営協議会が企画する事業に対して予算配当を行い、協議会の活性化を図る。また、地域に開かれ地域とつながる学校の実現のため、地域住民や保護者が一定の権限と責任のもとに学校運営に積極的に参画する地域運営学校の更なる推進を図る。

本年度は、学校運営協議会の利便性を図るため、各協議会へオンライン会議等開催のためのライセンスを付与する。

1 学校運営協議会 26,660

学校運営協議会委員報酬

(構成員：保護者、地域住民、学識経験者等) 9,600

学校運営協議会企画事業実施経費 16,200

配当額 15万円 / 校

各学校から提出された事業に対し、教育的効果及び特色ある学校運営への効果等を精査し、上限15万円として予算配当を行う。

(新) オンライン会議等ライセンス利用料 734

【事業効果】

- ・ 「地域とともにある学校づくり」を進めることによる、地域に開かれ地域とつながる学校の実現
- ・ 学校運営協議会が企画する事業を予算化することによる、地域特色を生かした郷土愛を育む教育の推進

基本計画	3	施策番号	19	総合戦略		予算科目	10	1	2	学校教育部教育総務課・ 教育指導課
事務事業名	いじめ防止対策								説明書ページ	283
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	26,098					26,098			
	令和3年度 (2021)	25,191					25,191			
	対前年	907					907			
令和2年度決算 (2020)		13,679					13,679			

「いじめを許さないまち八王子条例」及び「八王子市教育委員会いじめの防止等に関する基本的な方針」に基づき、いじめの防止・早期発見及びいじめへの対策を総合的かつ効果的に推進するため、「八王子市教育委員会いじめ問題対策委員会」を開催する。また、いじめ等の未然防止及び発生時の迅速な対応を図るため、楽しい学校生活を送るためのアンケート「学級集団アセスメントQ-U」やいじめ防止プログラムの講演を実施するほか、学校だけでは解決が困難な問題に対する支援を行うため、学校心理士スーパーバイザー及びスクールロイヤーを配置する。

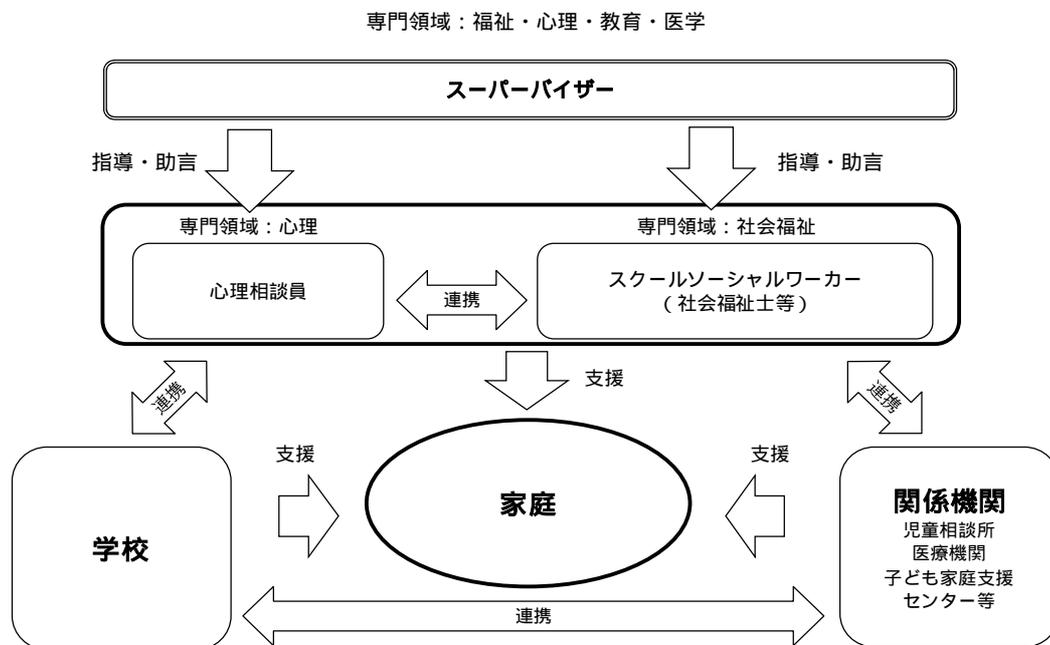
1 いじめ防止対策		10,844
八王子市教育委員会いじめ問題対策委員会委員報酬	600	
学校心理士スーパーバイザー謝礼	594	
いじめ防止プログラムの講演・研修講師謝礼	2,013	
Q-U実施委託料	6,244	
2 スクールロイヤー制度		15,254
いじめ予防授業・校内研修会講師謝礼	2,720	
法律相談業務委託料等	12,517	

基本計画	3	施策番号	19	総合戦略		予算科目	10	1	4	学校教育部教育指導課
事務事業名	(充) 登校支援ネットワークの整備								説明書ページ	285
		事業費	国庫支出金	都支出金		市債		その他	一般財源	
予算	令和4年度 (2022)	66,791	20,481							46,310
	令和3年度 (2021)	52,686	15,861							36,825
	対前年	14,105	4,620							9,485
令和2年度決算 (2020)		45,794	13,691							32,103

不登校など学校だけでは対応が困難な問題を解決するため、心理相談員やスクールソーシャルワーカーが学校への巡回相談を行うとともに、スクールソーシャルワーカーが社会福祉の専門的な立場から家庭訪問等による支援を行う。また、不登校問題が多様化、困難化していることから対応力の向上を図るため、心理相談員及びスクールソーシャルワーカーに適切な指導・助言を行うスーパーバイザーを配置する。

- 1 登校支援 5,052
 心理相談員報酬等 1人 4,696
- 2 スクールソーシャルワーカー活用 61,739
 (充) スクールソーシャルワーカー報酬等 10 13人 () 60,928
 いじめの再発防止を図るため、各校の「いじめ対策委員会」への出席に対応できる
 よう、令和3年度(2021年度)9月補正予算で10 13人に増員
 スーパーバイザー謝礼 320

登校支援体制



【事業効果】

- ・ スクールソーシャルワーカーの早期関与による、不登校児童・生徒数の減
- ・ 学校が抱える課題への対応力の向上

基本計画	3	施策番号	21	総合戦略	-	予算科目	10	2	1・2	学校教育部教職員課
事務事業名	(充)学校における働き方改革の推進								説明書ページ	293・299
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	289,001		284,258					4,743	
	令和3年度 (2021)	162,106		156,066					6,040	
	対前年	126,895		128,192					1,297	
令和2年度決算 (2020)		127,390		124,939					2,451	

教員の負担軽減を図り、教員がより児童・生徒への指導等に注力できる体制を整備するため、スクール・サポート・スタッフ及び副校長補佐を配置する。
 本年度は、いじめの再発防止に向けて副校長がいじめの全事案に関与し、対応する教員に迅速に指導・助言できるよう、副校長補佐を増員する。

1 学校における働き方改革の推進	289,001
スクール・サポート・スタッフ報酬等	181,884
配置校数	全小・中学校(107校)
副校長補佐報酬等	107,117
配置校数	(充)大規模校 6 26校 (新)新任副校長配属校 20校
	「新任副校長」は、昇任して1～2年目の副校長

【事業効果】

- ・ 教員の負担軽減による、学校における働き方改革の推進
- ・ 副校長の業務軽減による、副校長がいじめに対応する時間の確保

基本計画	3	施策番号	20	総合戦略	-	予算科目	10	1	1	学校教育部地域教育推進課・ 学校施設課
事務事業名	子どもの安全対策								説明書ページ	281
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	16,863	1,295	1,100			14,468			
	令和3年度 (2021)	16,175	1,009	1,800			13,366			
	対前年	688	286	700			1,102			
令和2年度決算 (2020)		22,304	804	4,150		63	17,287			

子どもを不審者による犯罪や交通事故から守るため、新入学児童及び転入児童・生徒に防犯ブザーを支給するとともに、スクールガード・リーダーや学校安全ボランティア等と連携し、地域ぐるみで子どもの見守り活動を実施する。また、学校と地域が連携して行う登下校時の見守り活動を補完するため、小学校通学路及び小・中学校校門に設置した防犯カメラの管理を行い、犯罪抑止力を維持し、通学路の安全を図る。

1 子どもの安全対策	16,863
スクールガード・リーダー巡回指導等謝礼	2,820
防犯ブザー購入費	2,228
購入数 4,100個	
小学校通学路の防犯カメラ維持管理経費	6,066
設置台数 360台	
小・中学校校門の防犯カメラ維持管理経費	4,683
設置台数 107台	

基本計画	4	施策番号	32 33	総合戦略	-	予算科目	8	2 3	2 1	道路交通部建設課・交通事業課 ・補修センター
事務事業名	通学路合同点検に基づく安全対策事業 (交通安全施設の整備) (道路・水路の維持補修) (交通安全教育)									
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前	1,075,489		11,176	78,600		985,713				
今回補正	69,927			78,600		148,527				
補正後	1,145,416		11,176			1,134,240				

令和3年(2021年)6月の千葉県八街市の交通事故を受けて実施した通学路合同点検の結果に基づき、防護柵の設置など危険箇所の安全対策を講じるための経費を補正する。なお、年度内での事業完了が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

1 交通安全施設の整備

(補正前 193,812 今回補正 57,875 補正後 251,687)

防護柵等設置工事費 57,875

2 道路・水路の維持補修

(補正前 335,093 今回補正 7,185 補正後 342,278)

道路補修工事費 7,185

3 交通安全教育

(補正前 23,062 今回補正 4,867 補正後 27,929)

交通安全立看板・シール等消耗品費 4,867

主な対策内容

区画線・路面標示の設置・カラー舗装等	86箇所
防護柵等の設置・建替え	13箇所
道路補修工事	2箇所
交通安全立看板設置等	

[繰越明許費の設定]

[整理分]

交通安全施設の整備

区 分	市債	一般財源
財源更正	78,600	78,600

<関連事業> 学校施設の営繕工事(教育費)34ページ

基本計画	3	施策番号	21	総合戦略	-	予算科目	10	2	1・2	学校教育部学校施設課
事務事業名	学校施設の営繕工事								説明書ページ	293・299
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	407,747			292,000				115,747	
	令和3年度 (2021)	775,268	67,732	15,499	345,000	125,531			221,506	
	対前年	367,521	67,732	15,499	53,000	125,531			105,759	
令和2年度決算 (2020)	1,480,809	273,518	162,806	179,500	556,168			308,817		

小・中学校の学習環境を改善するため、老朽化した学校施設について改修工事を行う。

事業費内訳

区分	事業費	実施校
委託 トイレ改修設計委託	57,970	[みなみ野小・別所小・愛宕小・松木小・下柚木小・上柚木小・長池小・鑑水小] [みなみ野中・上柚木中・松木中・鑑水中]
工 屋上防水工事	162,800	陶鎔小・由木中央小・恩方中・浅川中
事 その他営繕工事	186,977	受変電設備改修工事など
計	407,747	

[]は、本年度実施設計を行い、令和5年度(2023年度)に工事を予定する学校

<参考> 令和3年度(2021年度)2月補正予算に前倒しして実施する工事

区分	事業費	実施校
トイレ改修工事	1,224,190	高倉小・宇津木台小・横川小・柏木小・南大沢小・宮上小・別所小 甲ノ原中・石川中・城山中・陵南中・中山中・南大沢中・宮上中・別所中
外壁改修工事	325,600	陶鎔小・由木中央小・恩方中
校舎天井材等改修工事	60,467	第九小・第十小・元八王子小・第七中
管理諸室等空調機改修工事	62,700	みなみ野小・由井中・みなみ野中
計	1,672,957	

基本計画	3	施策番号	21	総合戦略	-	予算科目	10	2	1・2	学校教育部学校施設課
事務事業名	学校施設の営繕工事									【国の補正予算等によるもの】
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前	775,268	67,732	15,499	345,000	125,531	221,506				
今回補正	1,569,293	376,822	8,719	630,800		570,390				
補正後	2,344,561	444,554	6,780	975,800	125,531	791,896				

小・中学校施設の改修について、国の補正予算等の対象となったことから、事業費を年度内に前倒しして予算化する。また、令和3年（2021年）6月の千葉県八街市の交通事故を受けて実施した通学路合同点検に基づく交通安全対策として、山田小学校の防護柵を改修する。なお、年度内執行が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。さらに、屋上防水工事、校舎天井材等改修工事及びトイレ改修実施設計委託について、契約実績により減額補正する。

1 営繕工事

管理諸室等空調機改修工事費 62,700

実施校 小学校1校 みなみ野小学校
中学校2校 由井中学校、みなみ野中学校

補正の内訳

区分	事業費	国庫支出金	市債	一般財源
小学校1校	19,030	2,888	16,000	142
中学校2校	43,670	6,987	36,400	283
計	62,700	9,875	52,400	425

防護柵改修工事費 9,430

実施校 山田小学校

< 関連事業 >

通学路合同点検に基づく安全対策事業（土木費）29ページ

2 トイレ改修

トイレ改修工事費 1,224,190

実施校 小学校7校 高倉小学校、宇津木台小学校、横川小学校、柏木小学校、南大沢小学校、宮上小学校、別所小学校
中学校8校 甲ノ原中学校、石川中学校、城山中学校、陵南中学校、中山中学校、南大沢中学校、宮上中学校、別所中学校

補正の内訳

区分	事業費	国庫支出金	市債	一般財源
小学校7校	533,280	130,964	267,200	135,116
中学校8校	690,910	172,092	348,400	170,418
計	1,224,190	303,056	615,600	305,534

3 校舎天井材等改修

校舎天井材等改修工事費	60,467
実施校	小学校3校 第九小学校、第十小学校、元八王子小学校 中学校1校 第七中学校

補正の内訳

区分	事業費	国庫支出金	市債	一般財源
小学校3校	48,840	13,152	24,500	11,188
中学校1校	11,627	3,131	5,800	2,696
計	60,467	16,283	30,300	13,884

4 外壁改修

外壁改修工事費	325,600
実施校	小学校2校 陶鎔小学校、由木中央小学校 中学校1校 恩方中学校

補正の内訳

区分	事業費	国庫支出金	市債	一般財源
小学校2校	210,100	39,711	121,600	48,789
中学校1校	115,500	20,732	67,900	26,868
計	325,600	60,443	189,500	75,657

[繰越明許費の設定]

[整理分]

小・中学校営繕工事（トイレ改修等）

区分	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前	775,268	67,732	15,499	345,000	125,531	221,506
今回補正	113,094	12,835	8,719	257,000		165,460
補正後	662,174	54,897	6,780	88,000	125,531	386,966

基本計画	3	施策番号	19 21	総合戦略	-	予算科目	10	1	2	学校教育部地域教育推進課・ 学務課・教育指導課
事務事業名	(充)教育指導								説明書ページ	283
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	69,640	5,000	45,000			19,640			
	令和3年度 (2021)	58,300	5,000	45,000			8,300			
	対前年	11,340	0	0			11,340			
令和2年度決算 (2020)		20,876		15,442			5,434			

教員の指導力向上や諸問題の解決を図るため、教育指導の専門性を持つ指導主事が各学校の授業内容や方法、教育課題等について指導や助言を行うほか、国及び東京都からの委託金を活用し、各学校で教育課題等について研究し、実践する。

本年度は、教育的効果をより高めるとともに、施設の維持管理経費の縮減や教員の働き方改革の推進を図るため、公共及び民間施設のプール活用や専門家による水泳指導支援などを試行的に実施する。

1 教育指導事業 5,638
 会計年度任用職員（アシスタント職）報酬等 3,711

2 国・都委託事業費 50,000

(充) 3 プール指導 13,258

水泳指導等委託料 10,379
 バス運行委託料 2,560
 公共施設（ ）利用料 319

東浅川保健福祉センター、北野余熱利用センター（あったかホール）

スケジュール

令和4年度（2022年度） 試行実施
 令和5年度（2023年度） プール施設状況調査
 令和6年度～（2024年度～） 校外実施導入

【事業効果】

- ・ 施設維持管理経費の縮減及び公共施設マネジメントの推進
- ・ 教員の働き方改革の推進

基本計画	3	施策番号	19	総合戦略	-	予算科目	10	3	3	学校教育部学校給食課
事務事業名	給食センターの整備								説明書ページ	301
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	918,573	143,762	111,418	560,900				102,493	
	令和3年度 (2021)	1,779,243	236,920	171,900	1,097,900				272,523	
	対前年	860,670	93,158	60,482	537,000				170,030	
令和2年度決算 (2020)		356,451	104,563	32,600	134,200				85,088	

全ての中学生に温かい給食を提供するとともに、食育を推進するため、給食センターを整備する。
本年度は、4施設目（榎原）の建設工事を進めるとともに、5施設目（寺田）の建設工事に着手する。

1 給食センターの整備 918,573

榎原

施設整備工事費（令和3～5年度（2021～2023年度）継続）
479,000

寺田

基本及び実施設計委託料（令和3・4年度（2021・2022年度）継続）
27,260

施設整備工事費（令和4～6年度（2022～2024年度）継続）
364,540

整備計画

区分	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
榎原 (5,000食)	整備工事	→ 9月配食開始	
寺田 (1,500食)	→ 基本及び実施設計	→ 整備工事	→ 2学期配食開始

給食提供校

榎原

11校（第二中学校、第四中学校、第六中学校、第七中学校、甲ノ原中学校、横山中学校、梶田中学校、榎原中学校、由井中学校、浅川中学校、陵南中学校）

< 給食センターの整備 860,670 >
学校給食センター元横山施設整備工事費の皆減

【事業効果】

- ・ 手作りで美味しい栄養バランスがとれた温かい給食の提供による、生徒の食習慣の確立及び食育の更なる推進
- ・ 地元食材を用いた給食の提供による、生徒の郷土愛の醸成
- ・ 災害時の近隣避難所への食事提供など、市民への食支援を行う施設としての活用
- ・ 地元農家や市内業者からの食材の優先調達による納入業者の収入増及び給食センターでの雇用創出

基本計画	4	施策番号	30	総合戦略	-	予算科目	10	2	1	学校教育部学校施設課
事務事業名	学校施設避難所空調機設置									【国の補正予算等によるもの】
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前										
今回補正	333,080	35,902		279,300		17,878				
補正後	333,080	35,902		279,300		17,878				

災害時の避難所となる学校施設への空調機設置について、国の補正予算の対象となったことから、事業費を年度内に前倒しして予算化する。また、令和3年度（2021年度）に空調機を設置した学校施設避難所について、断熱性を高める改修工事を行う。なお、年度内執行が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

学校施設避難所空調機設置工事費 315,700

実施校 小学校5校 第一小学校、第四小学校、中野北小学校、横川小学校、元木小学校

補正の内訳

区分	事業費	国庫支出金	市債	一般財源
小学校5校	315,700	35,902	279,300	498

学校施設避難所断熱改修工事費 17,380

実施校 小学校3校 大和田小学校、浅川小学校、鑑水小学校

補正の内訳

区分	事業費	一般財源
小学校3校	17,380	17,380

[繰越明許費の設定]

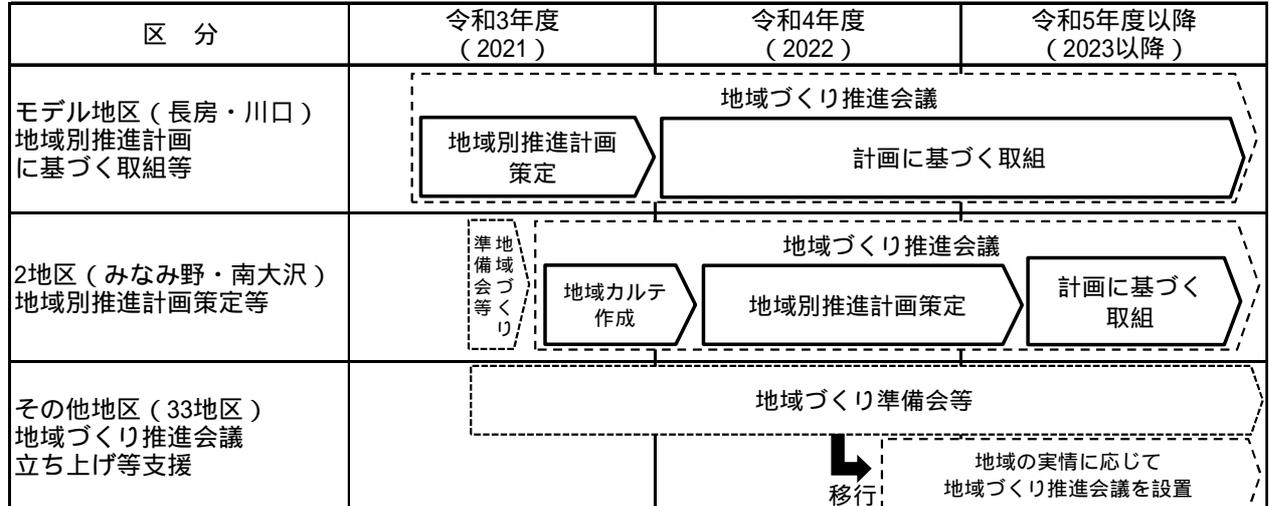
基本計画	1	施策番号	5	総合戦略	-	予算科目	2	1	8	未来デザイン室
事務事業名	(充) 地域づくり推進事業								説明書ページ	159
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	27,794	19	12,909		1,428	13,438			
	令和3年度 (2021)	39,558				8,057	31,501			
	対前年	11,764	19	12,909		6,629	18,063			
令和2年度決算 (2020)		13,421					13,421			

中学校区を基礎単位とした各地域において、地域活動団体などが主体的に課題解決に取り組み、安心して生活できるよう「地域づくり」を推進する。

本年度は、モデル地区の中学校区（長房・川口）で策定した「地域別推進計画」に基づく取組等を進める。また、令和3年度（2021年度）に「地域づくり推進会議」を設置した中学校区（みなみ野・南大沢）において「地域別推進計画」の策定に着手するほか、他の地区で「地域づくり準備会」を開催する。

1 地域づくり推進事業	27,794
広報特集号作成委託料	876
広報紙多言語翻訳アプリ用コンテンツ制作委託料	11
地域づくり推進会議運営支援等委託料	7,557
(充) 地域づくり推進会議立ち上げ支援等委託料	15,730
地域づくり普及啓発動画制作委託料	1,240

スケジュール



地域づくり推進会議

地域づくりの推進に向けて、町会・自治会をはじめ、住民協議会や学校運営協議会、民生委員児童委員協議会など、地域づくりに関わる活動団体や市民などとともに地域の現状などを把握し、地域課題の解決手法などを検討する会議体

【事業効果】

- ・ 地域が主体的に課題を共有し解決を図ることによる、誰もが安心して住み続けたいと感じられる「活力ある魅力あふれるまち」の実現
- ・ 公共施設の複合化・多機能化の推進による利便性の向上

基本計画	3	施策番号	21	総合戦略	-	予算科目	10	3	1・2	学校教育部地域教育推進課
事務事業名	(新)長房中学校区学校再編								説明書ページ	301
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	32,659					32,659			
	令和3年度 (2021)									
	対前年	32,659					32,659			
令和2年度決算 (2020)										

地域づくり推進事業のモデル地区である長房中学校区において、9年間を通じた効果的な教育・学習活動を展開するため、小・中学校を再編する。
本年度は、既存の学校施設の劣化状況等を把握するため、耐力度調査を実施する。

(新)1 長房中学校区学校再編 32,659
 既存建物耐力度調査委託料 32,659

【事業効果】

- ・ 学習環境及び生活環境の改善
- ・ 9年間を通じた効果的な教育・学習活動の展開
- ・ 学校を核とした地域づくりの推進
- ・ 学校再編による学校数の減及び施設維持管理費の縮減

基本計画	3	施策番号	21	総合戦略	-	予算科目	10	3	1・2	学校教育部学校施設課
事務事業名	第二小学校・第四中学校改築								説明書ページ	301
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	100,342			75,000				25,342	
	令和3年度 (2021)	342							342	
	対前年	100,000			75,000				25,000	
令和2年度決算 (2020)		88							88	

児童・生徒の安全の確保及び9年間を通じた効果的な教育・学習活動を展開するため、老朽化が進んでいる第二小学校及び第四中学校を改築・統合し、新たに義務教育学校を整備する。

本年度は、実施設計に着手する。

1 第二小学校・第四中学校改築	100,342
改築検討委員会謝礼	270
実施設計委託料（令和4・5年度（2022・2023年度）継続）	100,000

【事業効果】

- ・ 改築による、児童・生徒の安全確保、学習環境及び生活環境の改善
- ・ 義務教育学校への移行による、9年間を通じた効果的な教育・学習活動の展開
- ・ 地域づくり事業の先行ケースとして学校を核とした地域づくりの推進

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略		予算科目	3	3	1	子ども家庭部子どものしあわせ課	
事務事業名	(充)子育てプロモーションの推進									説明書ページ	197
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度(2022)	20,513		8,136		3,288	9,089				
	令和3年度(2021)	9,738	313	2,388		3,089	3,948				
	対前年	10,775	313	5,748		199	5,141				
令和2年度決算(2020)	10,490		3,203		2,444	4,843					

「子ども・若者育成支援計画」(計画期間 令和2年度(2020年度)から5年間)に掲げる目標を達成するため、次世代育成の取組や魅力ある子育て情報を、様々な媒体を活用し市民や事業者に対して積極的に発信する。

本年度は、学齢期の子どもがいる家庭のコロナ禍における経済状況及び子どもと保護者の生活実態や困りごと等を具体的に把握し、子どもと子育て家庭に係る施策に反映するため、実態調査を行う。

1 子育て応援情報の提供	7,116
子育てガイドブック印刷製本費	2,244
子育て応援サイト運用保守委託料	1,584
子育て応援情報配信等委託料	2,107
令和4年(2022年)7月 LINE配信開始	
令和4年(2022年)9月 メール配信終了	
2 児童福祉専門分科会の運営	1,500
社会福祉審議会児童福祉専門分科会委員報酬	1,488
(新)3 子どもの生活実態調査	11,897
データ入力業務委託料	7,399
データ分析業務委託料	4,498
調査対象	小学校5年生及びその保護者 中学校2年生及びその保護者
調査方法	小・中学校で調査票を配布及び回収 学術機関において分析

スケジュール

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
配布・回収	→											
集計・分析			→ ● →									
報告書作成										→		

【事業効果】

- ・ 多様な子育て支援情報の提供による、子育てしやすい環境の整備
- ・ 「八王子で子育てしたい、住み続けたい」と考える市民の増加
参考 安心して子育てができていると感じている市民の割合
 令和2年度(2020年度) 55.7%
 令和4年度(2022年度) 60.0%(「八王子ビジョン2022」目標値)
- ・ 前回調査(平成29年度(2017年度))の結果をもとに実施した施策の効果検証及び子育て世帯への新型コロナウイルス感染症の影響を把握することによる施策への反映

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略		予算科目	3	3	2	子ども家庭部保育幼稚園課
事務事業名	(充) 保育サービスの推進								説明書ページ	199
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	20,362,149	6,865,896	6,178,212		661,419	6,656,622			
	令和3年度 (2021)	19,883,220	6,467,634	6,098,899		666,042	6,650,645			
	対前年	478,929	398,262	79,313		4,623	5,977			
令和2年度決算 (2020)	19,249,183	6,349,814	5,626,578		612,581	6,660,210				

「子ども・子育て支援法」に基づき、乳幼児期の教育や保育に係るサービスを提供するため、民間保育所等に運営費を給付する。また、「子育てしやすいまち」の推進のため、国の幼児教育・保育の無償化制度にあわせて本市独自の保護者負担軽減を実施する。
本年度は、保育需要の高い1歳児の受入れを促進することにより、待機児童の解消を図るため、定員に空きが生じている0歳児から1歳児へ定員構成を変更した民間保育所及び認定こども園に対し、運営費加算を行う。また、保育士の賃金に係る処遇改善を実施する。

1 民間保育所運営	15,584,828
施設数 80 79園 定員 8,457 8,347人 (認定こども園へ1園移行) (新)1歳児受入促進加算 定員変更27人分×300千円	8,100
2 認定こども園運営	2,730,612
施設数 11 12園 定員 1,997 2,137人 (民間保育所から1園移行) (新)1歳児受入促進加算 定員変更3人分×300千円	900
3 幼稚園運営	652,236
施設数 4 5園 定員 930 1,035人 (新制度未移行幼稚園から1園移行)	
4 家庭的保育運営	180,635
事業者数 14 12事業者 定員 55 53人	
5 小規模保育運営	345,751
施設数 7施設 定員 110人	
6 事業所内保育運営	302,101
施設数 7施設 定員 96人	
7 認証保育所運営	424,178
施設数 5 4園 定員 178 147人	
8 認可外保育施設等利用支援	141,808

【事業効果】

- ・ 運営費の給付による乳幼児期の教育・保育に係るサービスの提供
 - ・ 定員構成の適正化による待機児童の解消
- 参考 待機児童
令和3年度(2021年度) 19人(うち1歳児 11人)
令和4年度(2022年度) 0人
(「八王子市子ども・若者育成支援計画」目標値)

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略		予算科目	3	3	2	子ども家庭部保育幼稚園課・子育て支援課・子ども家庭支援センター
事務事業名	(充)地域子ども・子育て支援								説明書ページ	199～201
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度(2022)	231,923	57,613	76,284		500	97,526			
	令和3年度(2021)	211,815	37,624	58,206			115,985			
	対前年	20,108	19,989	18,078		500	18,459			
令和2年度決算(2020)	165,303	30,882	62,381		630	71,410				

心や家庭に問題を抱えた子どもや、育児に悩んでいる保護者など、多様なニーズを抱える子育て家庭を支援するため、必要なサービスを提供する。
 本年度は、産後育児ノイローゼの防止や育児不安を抱えた保護者への対応強化を図るため、ショートステイ事業において乳児の受入れ年齢を拡大する。

1 利用者支援事業		89,495
保育所入所相談等専門員報酬等 10人	35,479	
八王子駅南口総合事務所子育て支援専門員報酬等 7人	24,869	
2 ショートステイ・トワイライトステイ		22,542
ショートステイ・トワイライトステイ事業委託料	22,395	
利用対象者 入院、出産、介護等により一時的に児童の養育が困難である保護者 (充)ショートステイ受入れ年齢 満1～12歳 生後3か月～12歳(小学校6年生) トワイライトステイ受入れ年齢 2歳～12歳(小学校6年生)		
3 ファミリー・サポート・センター事業		16,785
ファミリー・サポート・センターアドバイザー報酬等 4人	13,515	
4 産前・産後サポート事業		36,013
ヘルパー派遣等委託料	29,262	
5 病児・病後児保育室運営		56,017
保育室運営委託料	54,451	
施設数 4施設 定員 19人		
6 児童虐待防止ネットワーク		1,841
子ども支援団体ネットワーク会議等講師謝礼	300	
相談員スキルアップ研修講師謝礼	362	
児童虐待防止講演会開催委託料	440	
7 支援対象児童等見守り事業		8,373
見守り業務委託料	8,373	

【事業効果】

- ・ 多様なニーズに対応したサービス提供による子育て家庭の不安軽減
- ・ ショートステイ事業における利用年齢拡大による産後育児ノイローゼの防止

基本計画	2	施策番号	14	総合戦略	-	予算科目	4	1	2	健康部健康政策課
事務事業名	(充) 予防接種								説明書ページ	209
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	1,682,911	58	141,083		24,367			1,517,403	
	令和3年度 (2021)	1,150,885	38	107,042		22,215			1,021,590	
	対前年	532,026	20	34,041		2,152			495,813	
令和2年度決算 (2020)		1,141,822	26	111,860		21,560			1,008,376	

感染症のまん延及び発病・重症化を防止するため、「予防接種法」に基づく予防接種（14種類）の実施と市独自（5種類）の接種費用助成を行う。

本年度は、子宮頸がんワクチンについて、積極的な勧奨を差し控えている期間に定期接種の対象であった方に対して、無償接種（キャッチアップ接種）を実施する。また、おたふくかぜワクチンについて、接種率の向上及び子育て世帯の負担軽減のため、接種に係る自己負担額を無償化する。さらに、高齢者肺炎球菌ワクチンについて、接種率の向上のため、ワクチン接種に係る自己負担額を軽減する。

1 予防接種 1,378,889
 予防接種委託料 1,309,420

（新）子宮頸がんワクチン予防接種（キャッチアップ接種）

対象者 平成9～17年度（1997～2005年度）生まれの女性
 接種見込者数 約9,300人
 期間 令和4～6年度（2022～2024年度）

（充）おたふくかぜワクチン

対象者 1歳及び小学校就学前1年間の方
 接種見込者数 約6,600人
 自己負担額 3,000/1回 0円

風しんワクチン

対象者 昭和37～53年度（1962～1978年度）生まれの男性
 接種見込者数 約3,000人

2 高齢者予防接種 283,043
 予防接種委託料 275,513

（充）高齢者肺炎球菌ワクチン

対象者 高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種対象者
 接種見込者数 約9,600人
 自己負担額 4,000 1,500円

【事業効果】

- ・ 接種率維持による感染症のまん延及び発病・重症化の防止
- ・ ワクチン接種の自己負担軽減による接種率の向上及び子育て世帯の負担軽減

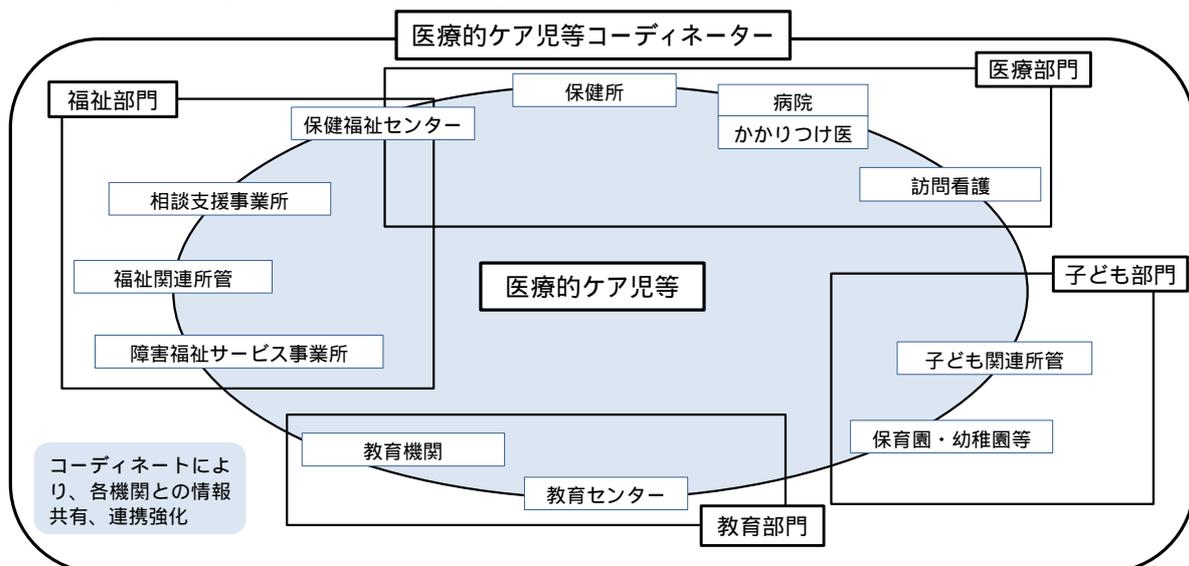
基本計画	2	施策番号	12	総合戦略		予算科目	3	1	2	福祉部障害者福祉課
事務事業名	(充) 障害児支援								説明書ページ	185
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	78,322		53,193		200			24,929	
	令和3年度 (2021)	82,510		52,733		406			29,371	
	対前年	4,188		460		206			4,442	
令和2年度決算 (2020)		82,020		52,683		105			29,232	

障害児の社会適応力の向上を図るため、発達障害児に対する支援を行う通所施設「からふる」を運営するとともに、知的障害児療育支援事業を行う事業者に対して運営費と事業費の一部を補助する。

本年度は、医療的ケア児等とその家族が、保健・医療・福祉・その他関連分野の連携したサポートを受け、心身の状況とその成長に応じて住み慣れた地域で安心して生活できる体制を整備するため、医療的ケア児等コーディネーターを配置する。

- 1 小児・障害メディカルセンター 26,633
 発達障害児支援室「からふる」運営業務委託料 26,633
 委託先 島田療育センターはちおうじ
- 2 知的障害児療育支援 47,629
 知的障害児療育支援事業補助金 20,157
 児童発達支援センターサービス推進事業補助金 27,472
- (新) 3 医療的ケア児等コーディネーター 4,000
 医療的ケア児等コーディネーター業務委託料 4,000
 委託先 医療及び福祉に精通した事業所(2事業所)
 設置時期 令和5年(2023年)1月

医療的ケア児等コーディネーター配置イメージ



医療的ケア児等

人工呼吸器を装着している障害児等、その他の日常生活を営むために、医療を要する状態にある障害児等

【事業効果】

- ・ 発達障害の早期発見・早期療育による児童とその家族の安心した生活の確保
- ・ 障害特性に応じた相談体制の確保と適切な支援の提供

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略		予算科目	3	3	1	子ども家庭部子どものしあわせ課・ 青少年若者課	
事務事業名	次世代育成支援									説明書ページ	197
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	3,724		1,636			2,088				
	令和3年度 (2021)	8,474		3,374		1,778	3,322				
	対前年	4,750		1,738		1,778	1,234				
令和2年度決算 (2020)		1,464		726			738				

次代を担う子どもたちが、豊かな経験を通じていきいきと成長し、生きる力を育む環境を充実するため、中学生が赤ちゃんやその家族とふれあう体験の場及び子ども・若者が意見を発表する機会を提供する。

- | | |
|---|-------|
| 1 子ども会議の開催 | 153 |
| 2 赤ちゃんふれあい事業 | 3,273 |
| 3 高校生によるまちづくり提案事業 | 298 |
| 対象高校 翔陽高等学校、八王子北高等学校、八王子東高等学校、
富士森高等学校、南多摩中等教育学校 | |

基本計画	3	施策番号	18	総合戦略		予算科目	3	3	1	子ども家庭部子どものしあわせ課・ 子ども家庭支援センター	
事務事業名	子育て親子支援									説明書ページ	197
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	76,689	22,954	26,579			27,156				
	令和3年度 (2021)	67,389	18,307	21,207			27,875				
	対前年	9,300	4,647	5,372			719				
令和2年度決算 (2020)		72,107	19,157	31,195			21,755				

子育てに孤立感、負担感を抱えた保護者を支援するため、乳幼児とその保護者が気軽に集える場を提供する。また、子どもに居場所や食事などを提供する地域団体の取組を活性化するため、地域子ども支援事業を実施する。

- | | |
|---------------------------------------|--------|
| 1 親子つどいの広場運営 | 61,231 |
| 運営委託料 | 42,615 |
| 建物借上料・共益費 | 16,733 |
| 実施場所 ゆめきっず(八王子駅セレオ6階)、堀之内、西八王子、檜原、大和田 | |
| 2 地域子ども支援 | 15,458 |
| 地域子ども支援事業委託料 | 4,658 |
| 子ども食堂運営支援補助金 | 10,800 |
| 対象団体見込数 25団体 | |

基本計画	3	施策番号	17・18	総合戦略		予算科目	3	3	2	子ども家庭部子どもの教育・保育推進課
事務事業名	(充) 幼児教育・保育センターの運営								説明書ページ	201
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	33,924	16,421	7,423		200	9,880			
	令和3年度 (2021)	32,781	15,837	5,401		200	11,343			
	対前年	1,143	584	2,022		0	1,463			
令和2年度決算 (2020)		18,350	8,984	4,432		43	4,891			

保育園・幼稚園等における幼児教育・保育の質の向上を図るため、幼児教育・保育アドバイザーによる巡回支援を行うとともに、発達の遅れが心配される園児等について、臨床心理士等による巡回発達相談・保護者相談を実施する。また、幼児期から学齢期への子どもの成長や学びの連続性を確保するため、保・幼・小連携を推進する。

本年度は、保育園・幼稚園等職員の資質及び技術の向上を図るため、職域別研修及び年代別研修を実施する。

1 幼児教育・保育センターの運営						4,086
幼児教育・保育アドバイザー報酬等 1人				3,737		
2 保・幼・小連携						108
講演会・研修講師謝礼				105		
3 障害児等発達支援						26,795
巡回発達相談員報酬等 3人				14,668		
保護者相談専門員報酬等 1人				4,915		
発達相談員等謝礼				2,728		
巡回発達相談等業務委託料				3,796		
4 保育従事者研修						2,935
研修講師謝礼				805		
会場等使用料				530		
(新)職域別研修						
対象者	園長、副園長、主任保育士及びその他専門職					
内容	各職域が抱える課題について共有することにより、マネジメント力の向上を図る。					
(新)年代別研修						
対象者	中堅職員、若手職員					
内容	同年代の職員が抱える幼児教育・保育の課題とその解決策の共有により、職員の意識向上を図る。					
保育園協会研修事業補助金						1,000

【事業効果】

- ・ 専門家による実践的な知識及び技術習得を通じた発達障害児等に係る幼児教育・保育の充実
 - ・ 発達の遅れが気になる子どもを持つ保護者等への支援の拡充
 - ・ 園運営における具体的な課題についての協議・検討による職員のスキルアップ
 - ・ アドバイザーによる巡回支援や保・幼・小連携の推進による幼児教育・保育の質の向上
- 参考 保育施設・幼稚園における「保・幼・小連携の日」の実施率
令和2年度(2020年度) 47.1%(79.4%)
括弧内は電話やオンラインによる連携の実施率を含む
令和6年度(2024年度) 90.0%
(「八王子市子ども・若者育成支援計画」目標値)

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略		予算科目	3	3	3	子ども家庭部子ども家庭支援センター
事務事業名	子ども家庭支援センターの管理運営								説明書ページ	203
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	151,626	57,857	19,201		14	74,554			
	令和3年度 (2021)	158,888	49,073	14,612		26	95,177			
	対前年	7,262	8,784	4,589		12	20,623			
令和2年度決算 (2020)		146,425	54,695	15,231		15	76,484			

子ども家庭支援センター及び地域子ども家庭支援センターにおいて、子育てに不安や悩みを抱える保護者からの総合相談を実施するとともに、児童虐待防止のための啓発活動など、市内全域における総合的な子育て支援を推進する。

1 施設管理費						16,059		
公共料金				7,580				
施設設備等修繕料				1,112				
清掃業務等委託料				6,673				
2 運営費						135,567		
子ども家庭相談支援員報酬等 17人				81,213				
親子ふれあい広場事業委託料				42,590				
実施場所	子ども家庭支援センター、地域子ども家庭支援センター（館・石川・みなみ野・南大沢・元八王子）							

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略		予算科目	3	3	4	子ども家庭部青少年若者課
事務事業名	若者問題対策								説明書ページ	203
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	48,933	5,500	11,271			32,162			
	令和3年度 (2021)	49,141	3,500	13,695			31,946			
	対前年	208	2,000	2,424			216			
令和2年度決算 (2020)		44,235		19,638		3,966	20,631			

進路や人間関係などに関する悩みや不安から関心事まで、なんでも気軽に相談でき、若者の状況に応じた応援・支援を行う若者総合相談センターを運営する。また、働くことに対する悩みを抱えた若者への就労支援を行う。

- | | |
|----------------|--|
| 1 若者総合相談センター | 28,450 |
| 相談センター運営委託料 | 28,450 |
| 主な支援内容 | 生活相談（家庭・学校・仕事の相談）、専門相談、
訪問支援（アウトリーチ）、適切な支援機関の紹介、
プログラム活動・地域ボランティア活動の実施 |
| 2 若者自立就労支援 | 20,483 |
| 若年無業者就労促進事業委託料 | 20,483 |
| 内容 | 個別相談、職場体験等の就労訓練、協力事業者の開拓など |

基本計画	2	施策番号	9	総合戦略	-	予算科目	3	1	1	福祉部生活自立支援課
事務事業名	生活困窮者への緊急食品支援									【新型コロナ関連事業】
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前										
今回補正	4,320				3,311	1,009				
補正後	4,320				3,311	1,009				

新型コロナウイルス感染症の影響により、離職または収入が減少し、生活に困窮している市民を支援するため、市内外から寄せられた「新型コロナウイルス感染症対策支援寄附金」を活用し、市内で活動するフードバンク団体に食品購入費を補助する経費を補正する。なお、年度内執行が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

生活困窮者への緊急食品支援補助金 4,320

補助対象者 八王子食堂ネットワークに参加するフードバンク団体
 特定非営利活動法人 フードバンク八王子えがお
 一般社団法人 フードバンク八王子
 特定非営利活動法人 フードバンクTAMA

補助対象経費 支援活動に要する食品購入費

補助対象期間 令和4年(2022年)4月～令和5年(2023年)3月

補助上限額 月額120,000円/団体

[繰越明許費の設定]

基本計画	3	施策番号	22	総合戦略		予算科目	10	4	1	生涯学習スポーツ部生涯学習政策課・放課後児童支援課
事務事業名	(充)生涯学習の振興								説明書ページ	303
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度(2022)	40,995	68			26	40,901			
	令和3年度(2021)	8,825	50			26	8,749			
	対前年	32,170	18			0	32,152			
令和2年度決算(2020)	8,890	99					8,791			

市民のだれもが生涯にわたり学ぶことができる環境の充実を図るため、イベント開催による生涯学習機会の提供や情報の発信を行う。また、保護者の心理的負担を軽減し、家庭の教育力向上を図るため、保護者を対象とした家庭教育支援講座を開催する。

本年度は、子どもたちが健やかに育ち、豊かな人生を歩むための基礎づくりを行うため、地域のニーズを踏まえ、スポーツや文化芸術などを子どもが体験できる機会を提供する出張体験講座の実施校を拡充する。

1 生涯学習推進		36,675
生涯学習イベント企画事務専門員報酬等 1人	3,356	
生涯学習コーディネーター養成講座講師謝礼	26	
(充)出張体験講座開催委託料	6,866	
実施校数 10 66校		
AED借上料	1,044	
2 生涯学習審議会委員経費		1,863
生涯学習審議会委員報酬	1,464	
3 学習支援委員経費		2,250
学習支援委員報酬	2,250	
4 家庭教育力の向上		207
家庭教育支援講座講師謝礼	150	
家庭教育施策支援アドバイザー謝礼	54	

【事業効果】

- ・ 子どもの学びの基礎・習慣を育む様々な体験機会の提供
- ・ 家庭と学校、地域をつなぐ人材育成による連携・協働の促進

参考 生涯学習活動をしている市民の割合

令和2年度(2020年度) 55.7%

令和4年度(2022年度) 90.0% (「八王子ビジョン2022」目標値)

基本計画	3	施策番号	26	総合戦略	-	予算科目	10	4	1	生涯学習スポーツ部生涯学習政策課
事務事業名	青少年海外交流								説明書ページ	303
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	5,730				5,730				
	令和3年度 (2021)	425								425
	対前年	5,305				5,730				425
令和2年度決算 (2020)										

異文化交流を通じて青少年の豊かな国際感覚を育成するため、海外友好交流都市である
 高雄市（台湾）に市内中学生を派遣する。

本年度は、派遣団員の目的意識の高揚及び英語力、自己PR力の向上を図るため、派遣
 団員を公募により選出するとともに、英会話やプレゼンテーションを学ぶ事前研修を実施
 する。また、帰国後に現地での活動の成果を報告する合同発表会を開催する。

1 青少年海外交流 5,730
 旅行手配等業務委託料 4,186

基本計画	3	施策番号	25	総合戦略		予算科目	10	4	2	生涯学習スポーツ部文化財課
事務事業名	(充) 日本遺産の活用・発信								説明書ページ	305
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	46,111				25,950	20,161			
	令和3年度 (2021)	44,192				28,600	15,592			
	対前年	1,919				2,650	4,569			
令和2年度決算 (2020)		42,315		6,290			36,025			

日本遺産制度を活用し、日本遺産認定ストーリー『靈気満山 高尾山 ~人々の祈りが紡ぐ桑都物語~』及びその構成文化財を磨き上げることにより、本市の歴史文化の魅力を市内外に効果的に発信することで、地域の活性化を図る。

本年度は、令和5年度(2023年度)の日本遺産サミット招致及び令和8年度(2026年度)の日本遺産認定総括評価・継続審査に向け、本市ゆかりのアーティストと協働で日本遺産企画展を実施するほか、認定ストーリー体験オープンファクトリー・ワークショップを開催する。

(充) 1 日本遺産の活用・発信	46,111
日本遺産「桑都物語」推進協議会負担金	17,650
日本遺産「桑都物語」推進協議会貸付金	25,950

日本遺産「桑都物語」推進協議会実施事業の内容

区分	事業費	国庫補助金	市負担金	主な取組
地域文化財総合活用推進事業	16,600	11,000	5,600	地域リーダー・ガイド育成研修 地域ブランディング戦略・構成文化財調査 日本遺産企画展の開催 オープンファクトリー・ワークショップの開催
文化資源活用事業	23,000	14,950	8,050	文化財関連施設・日本遺産センターの充実 案内看板等制作・設置 日本遺産グッズ製作・販売
自主事業	4,000		4,000	事務局の運営等
計	43,600	25,950	17,650	

スケジュール

令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
協議会事業 (国庫補助金活用)	協議会事業(実施)			協議会事業 (実施継続・3年)
	● 日本遺産サミット 開催			● 日本遺産認定総括評価 ・継続審査

【事業効果】

- ・ 日本遺産制度を活用した地域活性化
- ・ 歴史文化に対する市民の興味、関心の向上を図ることによる、郷土愛の醸成
- ・ 歴史文化資源の次世代への継承

参考 日本遺産ストーリー関連施設の年間利用者数

令和2年度(2020年度) 34.7万人

令和8年度(2026年度) 56万人

基本計画	3	施策番号	23	総合戦略	-	予算科目	10	5	2	生涯学習スポーツ部スポーツ施設管理課	
事務事業名	甲の原体育館の管理運営									説明書ページ	313
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	691,693	20,977	80,742	415,100	29	174,845				
	令和3年度 (2021)	392,026	7,200		230,000	37	154,789				
	対前年	299,667	13,777	80,742	185,100	8	20,056				
令和2年度決算 (2020)		102,167				29	102,138				

市民にスポーツ・レクリエーション活動の場を提供するため、民間活力を活用した指定管理者による甲の原体育館の管理運営を行う。

本年度は、利用者の安全で快適な利用環境の確保及び施設の機能維持を図るため、「八王子市中長期保全計画」に基づき、大規模改修工事を行う。

1 甲の原体育館の管理運営		58,843
指定管理料	58,563	
2 甲の原体育館の大規模改修		613,352
施設改修工事費	574,602	
(令和3・4年度(2021・2022年度)継続)		
備品購入費	13,000	

スケジュール



リニューアルオープン(10月1日)

3 甲の原体育館の機能拡充		19,498
用地取得に係る調査等委託料	19,498	

スケジュール

令和4年度(2022年度)	国との調整・用地取得のための調査等
令和5年度(2023年度)以降	国との継続協議
	用地取得
	実施設計
	整備工事

【事業効果】

- ・安全で快適に多目的なスポーツ・レクリエーション活動ができる環境の提供

基本計画	3	施策番号	23	総合戦略	-	予算科目	10	5	2	生涯学習スポーツ部スポーツ施設管理課
事務事業名	屋外運動施設の管理運営							説明書ページ	311～313	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	1,010,002	32,121	76,084	390,700	210,771	300,326			
	令和3年度 (2021)	662,633		5,077	319,200	120,630	217,726			
	対前年	347,369	32,121	71,007	71,500	90,141	82,600			
令和2年度決算 (2020)		310,243		4,900		81,663	223,680			

市民にスポーツ・レクリエーション活動の場を提供するため、屋外運動施設の管理運営を行う。

本年度は、利用者の安全を確保するため、上柚木公園陸上競技場において、老朽化した施設の改修を行うとともに、多摩地区唯一である（公財）日本陸上競技連盟の第2種公認の更新に向けた整備を行う。

1 屋外運動施設管理	319,329
2 上柚木公園陸上競技場改修	690,673
管理舎改修工事費	324,500
芝生張替工事費	90,000
（令和3・4年度（2021・2022年度）継続）	
スコアボード設置工事費	12,365
（令和3・4年度（2021・2022年度）継続）	
第2種公認更新工事費	188,047
備品購入費	75,475